

# REINANZAKA SCOUT CLUB



スカウトOB・OGの情報交換や交流の場 / 2000年7月31日発行

## 霊南坂スカウトクラブ

霊南坂スカウトクラブ：霊南坂教会内 107-0052 東京都港区赤坂1-14-3 電話：03-3583-0403

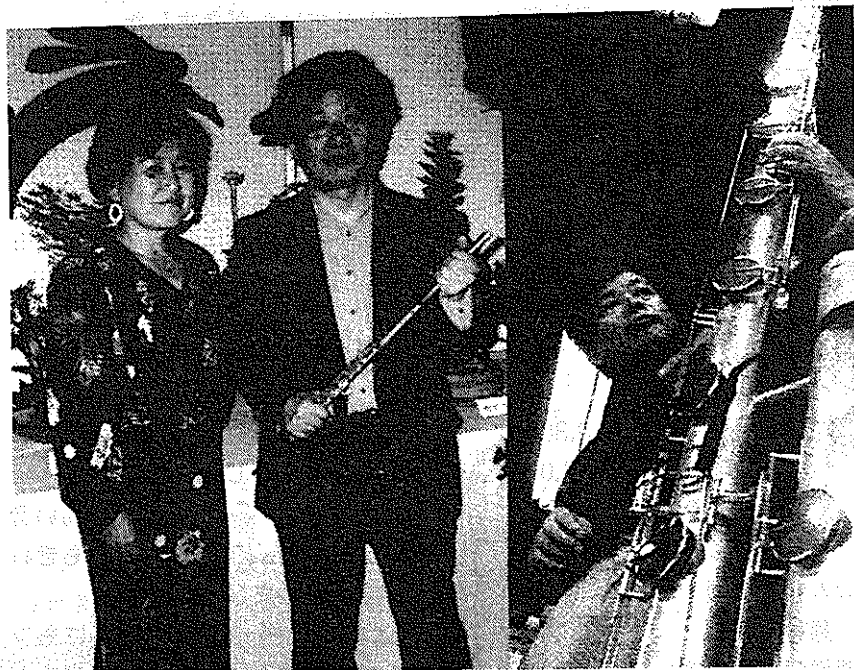
# 霊南坂スカウトクラブ総会の開催

去る2月20日(日)例年どおりスカウトサンデー礼拝も行われ、その後霊南坂教会3階において、霊南坂スカウトクラブの総会が開かれました。

また、こども達へのプレゼントとして当日、「フルーツとお話」がありました。こども達が寄せてくれた印象については別ページに掲載しましたので、ご覧ください。

総会ではBS、GSのリーダーからの活動報告および新任リーダー紹介などがありました。現在のリーダーの写真を別ページに掲載しますのでご覧ください。

(次ページに続く)



## バザーのお知らせ & お願い

(1) 港区バザー  
10月14～15日(土・日)に毎年開かれるバザーに参加しますので、小物や古着など押し入れの奥に入れたまま使わなくなってしまったようなものがあると思われます。また、使えるからと思って残していたものでも、長年仕舞っておいた物で結局使

われないようなものがあると思われます。そのような不用品の提供をお願いします。

(2) 霊南坂教会バザー  
毎年開催されている教会バザーですが、今年は10月28日(土)午前10時～午後3時半の時間帯に開かれます。これについても不用品などの提供をお願いします。ただ、新品または新品同様のものに限ります。また、酒類やお酒に関するものは扱えませんので、よろしくご理解をお願いします。

教会バザーのお手伝いも募集し

ております。当日1日でも、午前中だけ、午後だけといったお手伝いも歓迎します。教会バザーお手伝いについての連絡は杉原孝江(Tel:03-3501-3998)までお願いします。

上記への献品の送付先は下記にお願いします。

104-0032  
東京都中央区八丁堀3-4-7  
矢澤 宏子 宛  
Tel:03-3555-6275

### (前ページよりのつづき)

撮影当日出席できなかったリーダーは残念ながら写っていませんが、この方々で現在の霊南坂スカウトの指導されています。

総会では今後の活動方向や活動内容について論議されましたが、ちょっとはエキサイティングな議論も… (これは出席した人達だけが味わえるもので、お知らせしません)

昨年スカウトクラブの活動報告も行われた他、下記の会計報告(1999年2月20日～2000年2月19日の期間)も行われました。

#### ◆収入の部

前年度繰越金	604,887
会費	495,000
入会金	2,000
賛助会費	35,000
バザー収益(教会)	4,6160
寄付金	13,000
利息	343
収入合計	1,231,390

#### ◆支出の部

教会感謝献金	3,830
内藤正・葬儀お花代 (元団委員長)	5,000
イベント各種	
花火大会	3,3000
バザー(味噌代)	7,000
X'mas&現役慰労	91,119
お話とフルート	40,000
スカウト支援	
蒸籠購入代	50,000
通信費(会報等)	132,435
事務費	18,107
会議費	5,493
支出合計	385,984

現在残高 845,406

◆別途スカウトクラブ基金としてのもの 2,205,757  
以上となっています。

総会に出席されなかった方は会費の送付をお願いします。また、会員になっていない方も是非入会ください。

霊南坂スカウトクラブは、後輩の現役スカウトを支援することを主な

目的として設立されたものですが、OB・OGの親睦も図ります。

単に、親睦ばかりではなく社会貢献の場としての性格も備えるようにしていくことを考えていますので、ご参加とご協力をお願い致

します。

会費送付および入会申し込みについては最後のページに担当幹事の連絡先が記載されていますのでよろしく送金・問い合わせをお願いします。

## お話とフルートの感想

スカウトサンデーに毎年開く総会とともに、スカウトへのプレゼントとして毎年いろいろな方に来ていただきお話や演奏などをお願いしています。

今回は、ギネスブックにも掲載されている記録的に大きなフルートを製作されている(記録は5m以上)ことや大きなフルートの実物(今回持ってこられたのは2m程度のもの)を子ども達に見せて聞かせていただきました。

また、お話と楽器との融合による効果についても楽しい反応が子ども達からありました。それでは子どもタッチの感想をご覧ください。

\*\*\*\*\*

ぼくは、フルートのえんそうをはじめてききました。おおきいフルートは、2mぐらいあって、ひくい音がしました。小さいフルートは、50cmぐらいあって、高い音がしました。どちらも、とてもきれいな音がしました。

「よだかの星」のお話の時にもフルートをつかって、こわい音やかなしい音を出しました。かなしい音の時は、なみだがポロリ、ポロリ、おちそうになりました。かなしいお話だったけれど、フルートの音でもっとかなしくなりました。

つぎは、楽しいお話にフルートをいれてきてみたいと思いました。

江森 芳樹

\*\*\*\*\*

この前のスカウトサンデーの日、ぼくははじめてフルートという楽器を見ました。なんだか歌っているような感じがしたり、話しをし

ているようでしたのしかったです。“おはなし”はちょっとこわかったです。“金のうで”ではさいごのところがいちばんビックリとしたし、“ゆきんこ”では、ゆきの人形が本当のこどもになるなんて不思議だと思いました。そして“やぎとライオン”では、やぎがライオンに勝てるなんてすごいやと思いました。

そしてさいごに、“よだかの星”では、よだかがいじめられていることがとてもかわいそうで、顔にみそがぬられているようでもがんばってしなないでほしかったです。こんどの夏休みに、おばあちゃんの家(岩手県北上市)にいったら、よだかにあいにくのでまっています。

小田島 徹

\*\*\*

「スカウトサンデー」でできたおはなしのなかで、いちばんおもしろかったのは、「きんのうで」のおはなしです。しんでしまったおかあさんは、おとうさんにきんのうでをとられてしまったので、ゆうれいになって、「きんのうでをナイフで切ったのはだれだー」「それは、おまえだ!」といったけれど、ぼくはそのつづきがききたくて、ききたくてたまりませんでした。もっとききたいなーとおもいました。こんどのおはなしがたのしみです。おもしろかったから、またききたいです。

ささき こうせい

\*\*\*

2がつ20か、ミサがあった。ボクはよくわからないけれど、「アーメン」の時「ソーメン」と云ってしまった。お昼にお食事会で隊の人達がつくってくれた「トン汁」がお

いしくて4杯もおかわりをしてしまった。そのあと、お話をしてくれる人がいてライオンとやぎと金のうでのおかみさんの話だった。ボクは金のうでのおかみさんがいたらこわいとおもった。

つづき たけろう

\*\*\* \*\*

“金のうで”のお話はとてもこわかったけどおもしろかった。お友達のゆうちゃん(5年生)がやっているフルート、すごい音がでてかっこいいと思った。ごはんもとってもおいしかった。だから全部たのしかったです。

啓介 (談)

新連載?!

## 「古美術商って何?!

永山 茂樹

職業を聞かれると、私は「古美術商です」と当たり前のように言っています。しかし、大抵の人が「私には縁がない」だとか、「家には何もないよ」とかといった反応を示します。私としてはただ職業を聞かれたから答えただけなのに…。

何故か皆さん引いてしまいます。古美術商っていったい何なのでしょう。

近年、テレビで、鑑定番組をやるようになり骨董やアンティークが身近なものになってきましたが、自分の身の回りには何もないと思っているのではないのでしょうか。古美術商、骨董屋、古道具屋、仕事の名前が異なるようにこれらは扱うものは少しづつ違います。また、一部オーバーラップしているところもありますので、基本的にはこ

れらは皆同じ職種です。

陶磁器であれば、歴史的にも古い窯の伊万里、九谷、備前、信楽、萩、志野等で造られた窯元の皿や壺から、新作物と言われる近代の作家の物、例えば、北大路魯山人、更に現在でも創作活動を行っている人達の作品も扱います。

茶道具、掛け軸、漆器、民芸等があります。以上は日本のものですが、西洋骨董というものもあります。当然、陶磁器、各種美術品、家具、装飾品、その他があります。また、日本以外のアジア諸国のものもあります。

テレビで「いい仕事してますね」と言うセリフがありますが、あれはその作品を作った職人の技術を誉める言葉で、私達は皆日常よく使う言葉です。昔の人は時間を掛

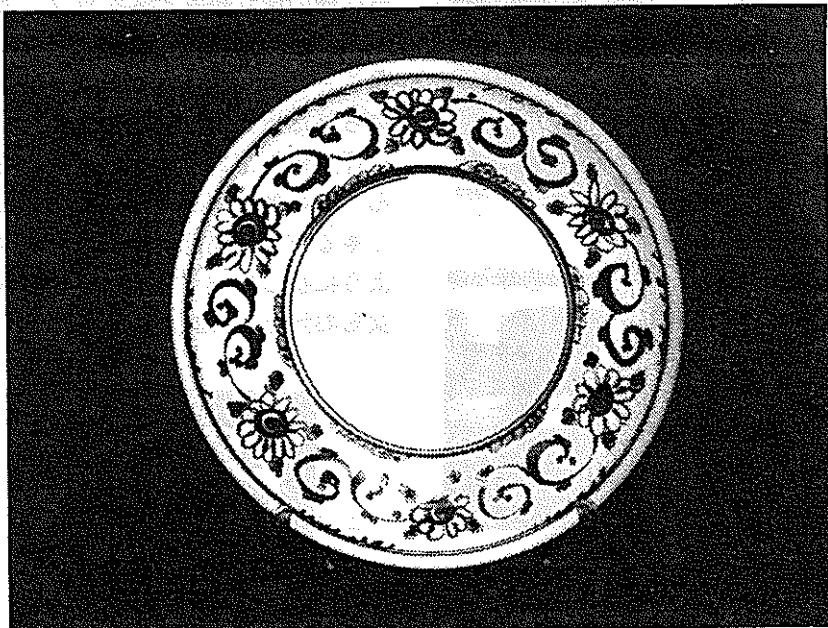
けて少しでも良い作品を作ったのです。作品によっては親子三代にわたって完成させた物もあるのです。この様に良い物を作るには、お金や時間は惜しなかったのです。現代では、作品と言うよりは商品になってしまっている物も多いので、なかなかここまで時間を掛ける物が少なくなってしまいました。

もっと皆さんの身近な物であれば、筆筒、和机、火鉢等の古い家具類、結婚式の引き出物、中元歳暮用品等々上げればときりがありません。家で使わなくなった物は、粗大ゴミにする前に私のような古美術商に一度聞いてみてから捨てるようにした方がいいくらい私たちが扱う物は皆さんの身近に沢山あります。

私共が取引している市場によっては、テレビ、ラジオ、着物、時計、おもちゃ、本、手紙まであります。このように皆さんの身の回りには、いくらでも私たち古美術商に關係のある物が眠っているのです。だからといって全部が全部扱う商品になるとは限りません。私たちの扱う物は趣味の物品が主体です。趣味を持っている人がいれば、商品の種類はその分だけ増えるのです。

[そこで、皆さんのお役に立てるように、皆さんの身の回りにありそうなものについて述べみましょう。例えば、古い窯の中に、古伊万里と呼ばれるものがありますが、伊万里では最近では別ですが、昔は焼物を造っていませんでした。何故伊万里とよばれたかは、その焼物が海外に出荷された港が伊万里だったため、いわゆる通称として呼ばれていたのが定着してしまったのではないかと考えられます。実際には、伊万里ではなく、現在でも数多くの窯元がある有田周辺で作られた焼物が伊万里焼の正体です。]

焼物は陶磁器とも言われますが、陶器と磁器の違いはお分かりですか? 多分小学校で習ったと思



ますが、ここで復習してみましよう。一般的には、焼結の温度で説明しているようです。例えば、陶器の場合は、焼く場合の温度が約1000度程度、磁器の場合は約1200度程度といたるところですが、実際には材料も異なっているのです。陶器の場合は「泥」いわゆる粘土で、磁器の場合は「石」を粉碎したのを使います。

陶器の場合は、子供の頃の粘土遊びで紐状にして、蛇のとぐろのように積み上げていくような整形方法や轆轤(ろくろ)をつかった整形方法が主体です。磁器は轆轤を使う場合もありますが、流し込みといって石膏の型をつかった同じような物を多量に作る場合に便利な整形方法もあります。また、磁器は別名「瀬戸物」ともいわれて名古屋の近くの瀬戸に代表される焼物ですが、有田が言ってみれば日本では本家です。

秀吉が朝鮮に攻め入って、朝鮮の陶工を連れてきてから日本で磁器が焼かれるようになったようです。それまでは、須恵器の流れをくむ陶器が日本では主流で白磁や青磁を焼く技術はなかったのです。

有田の柿右衛門と言えば、白磁に赤い絵柄の開発者として有名です。それまでは、古伊万里に見られるように、青い色の柄が中心でした。

また、今まで古伊万里、特に色絵は朝鮮からの技術導入というのが定説だったようですが、つい最近、中国の磁器のメッカである景德鎮のデザインを模倣したのが最初だったという発見があったようです。

このような特徴をもった焼物が身近にありませんか？ あれば大切に扱ってください。古美術品は再び生産が当然できないのでその数には限りがあります。再生産したものは古美術品とは言いません。コピー商品、場合によっては模造品と呼ばれます。皆さんの家の中で眠っている価値のある物を再発見することも私達古美術商の仕事です。そのためには、皆様の協力が必要なのです。

これで少しは私たちの仕事に興味を持っていただけたのではないのでしょうか。

伊万里について調べたものを次回に書きます。

(次号へつづく)

この会は、メンバーの年代順にみょうが(今回新しく命名)、だいこん、おにおん、きゃべつと自然に呼び名が付き、総称をたんぼの会といいます。

今回は、25名のうち11名が出席し、お昼のお弁当をいただきながら久しぶりに各自の近況報告やスカウトに関する情報に耳を傾け楽しいひとときを過ごしました。ただ、この10年の間には、新田広子さんと八木暢子さんのお二人が故人となりました。また、今回数名の方々がお身体の不調で残念ながら出席なされませんでした。会の終わりに、ご病気や海外にいらっしゃる為おいでになれなかった方々に皆で寄せ書きをし、西郷尚子さんがお持ち下さったGS2000年記念の美しいカードを添えてお送りすることにしました。

数十年前(!)、リーダーとして、スカウトとして共に過ごした日々の輝かしい思い出は今も鮮やかに各々の胸のうちに残り、時の経過を忘れさせてくれます。お互いの健康を祈りつつ、近い将来の再会を願って会を閉じました。

最後になりましたが、芹野朝子先生からお寄せいただいたお便りをご紹介します。

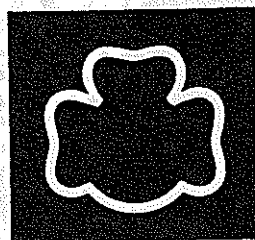
『今年も早や六月に入り、やがて梅雨の時期を迎えようとしております。今日は、ご丁寧にたんぼの会のみな様の寄せ書きとスナップ、そして名簿をお送り下さいませ有難うございました。すっかり立派になられた皆様方を嬉しくたのしく拝見致しております。喜久子さんやその他健康を害されていらっしゃる方々がお元気になられますように祈っております。どうぞ貴女もお元気でお過ごし下さい。』

## 10年ぶりの「たんぼの会」



河合 潤子  
去る5月13日、豊南坂教会でG

S4団のOG会、たんぼの会が10年ぶりにあつまりを持ちました。



# 「遊び」を通して「生きること」 を学ぶ

杉原 正

ボーイスカウトの本部があります東京・三鷹、まだ武蔵野の面影を残す雑木林、そして近くを流れる野川、かつて野川は、自然のままでしたが、近年災害防止などで人手が入り、石やコンクリートで造成されています。周りからだんだんと自然が失われており、林や川などの自然で、自由に遊ぶ子どもの姿が少なくなってきています。

英国生まれで日本国籍を持つ信州在住の作家C. W. ニコル氏は、そのエッセイの中で、次のように述べておられます。『日本では、自然界から多くの生き物が姿を消しつつある、と私は事あるごとに訴えてきた。中でも、ある「生き物」が森や川などの自然と名のつく場所から姿を消してしまったことに、私は心を痛めている。その生き物は何か——人間の子どもだ。近頃では、決められた場所か、大人の監視つきでもない限り、野外で遊ぶ子どもの姿を、とんと見かけなくなった。(後略)』

子どもは、どこへ行ってしまったのだろう。学校の放課後、土曜日

や日曜日、野外で子どもの姿を見ることはほとんどないこの頃です。姿を見るのは、習いごとの場や学習塾であり、子どもたちが出会うのは、遊びのときではなく、学びのときであります。また学ぶ場所が、遊びの場になっていることに心が痛みます。私の子どもの頃は、野外が遊び場であり、自然を友として楽しく過ごしました。遊びの仲間たちは、「昔はよかった、よく木に登ったり、川でよく泳いだ」と懐かしんで話してくれます。

『子どもたちの自然体験などに関する調査研究』によると、「日の出や日の入りを見たことがない」「海や川で魚釣りをしたことがない」「自分の身長より高い木に登ったことがない」など、10年前に比べて15～25%も体験したことがない子どもが増えています。戸外や野外での仲間との遊びは、自然発生的であり、遊び方は仲間たちによって決められ、大人の干渉はなく伸び伸びしていました。遊びは子どもが主体的に各々が関わり、参加するもの全員が楽しいものでなければ

ば永續きませんでした。

振り返ってみますと、遊びの中から相手を知り、一人ひとりに違いがある、そんな意識が自分の中に育っていったのではないかと思います。自分のありのままを出しながら、相手をそのまま受け入れる遊びを通して真の友達ができていったという気がします。

昨今の子どもの“いじめ”に代表されるさまざまな問題の要因を探ってみると、その一つは他人との付き合い方、人間関係ができないうちにあると最近思えてなりません。子どもたちに、心の渇きがあることは事実でしょう。心が働く「ゆとり」がないところに、心の渇きが生まれます。心のゆとりを取り戻すためには、人と人とが正面から向き合う子ども時代の「遊び」から始まること、これまでのスカウト活動の体験学習の中から強く実感しております。

近年の一般社会の風潮が「よく学び、よく学べ」になっていることを猛省し、敢えて「よく遊び、よく学べ」を提言し、遊ぶことを通してよりよく生きることを一人でも多くの子どもたちに学びとってほしいと願っております。

## GSの「おきて」 「やくそく」の変更

ガールスカウトの「やくそく」と「おきて」が2000年4月から新しくなりましたのでお知らせします。これはブラウニーから成人会員までに適用されますが、「おきて」についてはブラウニーは“3”までとなっています。

◆「やくそく」  
私は、神(仏)に対するつとめを  
を行い地域と国と世界への責任を  
果たし、人に役立つことを心がけ、

ガールスカウトのおきてを守ります。

◆「おきて」

1. 私はいつも明るく、勇気を持ちます。
2. 私はいのちあるものを大切にします。
3. 私はすべての人の友達となり、他のガールスカウトとは姉妹です。(ブラウニーは以上)
4. 私は礼儀を正しくします。

5. 私は時間と資源を大切に使用します。
6. 私は自分で考え行動します。
7. 私は言葉と行いに責任をもちます。
8. 私は誠実であるように努めます。

また、テンダーフットの約束は以下のとおりです。

わたくしは、ガールスカウトです。  
わたくしは、よくみて、よくききます。

そして、みんなと、なかよくします。

また、「21世紀を創るガールスカウト運動」の新プログラムについて

(次ページにつづく)

は、日本でのガールスカウト運動が発足して80年になります。21世紀に向けて「やくそく」「おきて」の変更、「新プログラム」の策定、「テンドーフト」部門の設置が以前より考えられておりましたが、「やくそく」「おきて」は2000年4月より施行となり、「新プログラム」は2000年度より試行、移行期間を経て2003年より完全実施となっています。

また、「テンドーフト」部門は2001年より設置が決まりました。小学校入学前の1年間をテンドーフトとします。

## BSの「ちかい」と「おきて」

ボーイスカウトは以前に「おきて」が変わっています。GSの新しい「やくそく」「おきて」との対比のため、参考として掲載します。また、BSの「おきて」が変わり、12項目が8項目に減ったことを知らない方もいられるかもしれませんが、そのような方々へのお知らせの意味もあります。

また、「ちかい」は変わっていませんが、念のため一緒に掲載します。

### ◆「ちかい」

私は、名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

1. 神（仏）と国とに誠を尽くしおきてを

守ります。

1. いつも、他の人々をたすけます。
1. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

### ◆「おきて」

1. スカウトは誠実である  
スカウトは、信頼される人になります。真心をこめて、自分のつとめを果たし、名誉を保つ努力をします。

2. スカウトは友情にあつい  
スカウトは、兄弟として仲よく助け合います。すべての人を友とし、相手の立場や考え方を尊重し、思いやりのある人になります。

3. スカウトは礼儀たさい  
スカウトは、規律正しい生活をし、目上の人を敬います。言葉つかいや服装に気をつけ、行いを正しくします。

4. スカウトは親切である  
スカウトは、すべての人の力になります。幼いもの、年寄り、体の不自由な人をいたわり、動植物にもやさしくします。

5. スカウトは快活である  
スカウトは、明るく、朗らかに、いつも笑顔でいます。不平不満を言わず、元気よく、進んでものごとを行います。

6. スカウトは質素である  
スカウトは、物や時間を大切にします。むだをはぶき、ぜいたくをせず、役立つものは活用します。

7. スカウトは勇敢である  
スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。どんな困難なことがあってもくじけずに、新しい道をきり開きます。

8. スカウトは感謝の心をもつ  
スカウトは、信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝します。お礼の心で、自然をいつくしみ、社会に奉仕します。

## ボーイスカウト（予定）

- 4月 各隊入隊式
- 5月 ビーバー ハイキング  
田植え  
カブ ラリー
- 6月 キャンプ準備
- 7月 キャンプ説明会  
〈団キャンプ〉
- 8月 〈各隊キャンプ〉  
8/11-13 カブ・キャンプ  
8/2-8 ボーイ 川上村
- 9月 合同キャンプファイアー  
カントリー大作戦  
高尾山ハイキング・カブ
- 10月 港区民まつり 10/14-15  
霊南坂教会バザー 10/28  
ビーバー 稲刈り  
赤い羽根募金
- 11月 霊南坂教会総員礼拝  
ボーイ・秋季キャンプ
- 12月 合同クリスマス礼拝
- 1月 おもちつき
- 2月 スカウトサンデー  
凧の博物館
- 3月 上進式  
合同父母会

### ◆リーダーからのお願い

夏のキャンプ場やハイキングでスカウト活動に適した場所を探しています。特にGSのキャンプとハイキング。

また、BSでは毎年、夏のキャンプ地への移動（荷物運び）を手伝っていただけるOBを探しています。

## 霊南坂スカウト 年間行事予定

### ガールスカウト（予定）

- 4月 入団・巣立ち式
- 5月 全部門合同父母会
- 7月 キャンプ説明会  
〈夏キャンプ〉
- 7/22-25 BS 山中野営場  
レンジャー
- 7/29-31 朝霧高原  
ブラウニー
- 8/3-6 本栖湖青少年センター

### ジュニア&シニア

- 9月 合同キャンプファイアー
- 10月 港区民まつり参加  
10/14-15  
霊南坂教会バザー 10/28
- 11月 霊南坂教会総員礼拝
- 12月 合同クリスマス礼拝
- 1月 おもちつき
- 2月 スカウトサンデー
- 3月 登録父母会

### 環境保護・環境問題等 の寄稿を募集中

環境保護や環境問題に関する寄稿を募集しています。かけがえのない宇宙船「地球号」という観点に立って自然保護、動物保護が大切です。同時に、多くの方も地球を大切にすることを持たないと一部の人の努力だけでは環境保護、自然保護、汚染防止などを行うことはできません。面白い話題や提案などをお願いします。

# 二〇〇〇年度霊南坂スカウト リーダー紹介



城所 明利	浅田	増山	小野 俊夫	大槻 敬太郎	山崎 亜子	川 まど雅	根波 泰子	小野 鈴奈	藤田 真理子	梅沢 祐季子	岩垂 素子	本多 千香	今井 幸子	福島 香織
			清水 康輝	小崎 公平	杉原 直明	福嶋 薫		中田 信子	光野 実江					

(残念ながら撮影当日参加できなかったリーダーもいます)

## 海外幹事就任の お知らせ

アメリカのシアトル在住の木田節子さんとカナダのバンクーバーに在住の竹本裕子さんに海外幹事を担当していただくことになりました。

特に、カナダとアメリカに在住や駐在(留学)しているOBやOGとの連絡を担当していただきます。

また、徐々にですが海外のボーイスカウトやガールスカウトの活動などを調べていただき、面白そうなイベントや企画、訓練方法、その他を知らせていただき、それを誌面に紹介の予定です。

## 未入会の方々への 連絡

霊南坂スカウトクラブは、霊南坂教会に集うスカウト達への支援が主な目的で設立されたものですが、勿論、OB・OGの親睦も図るのも大事な目的です。

スカウトクラブはボーイスカウト日本連盟ではボーイスカウトのOBを中心に設立することとなっていますが、霊南坂スカウトは設立当時からBSとGSとが一緒にイベントを組んだり、実施してき

た歴史があります。

霊南坂教会に通っていた子ども達を中心にスカウト活動が始まって50年余となり、初代スカウトから現役スカウトまで幅広い年齢層の団体です。

この50年余の間にスカウトであった人達を探しています。また、みなさんも今のこども達、特に17歳を中心としたこども達の心が荒廃して、一部のこども達ですがさまざまな事件を起こして深刻な社会現象になっています。

このような心の荒廃は日本ばかりではなく、BP(ベーデンパウエル)がスカウト運動を始めたのは当時の英国青少年の健康(心と身体)の荒廃からであることです。

今回、GSの「やくそく」「ちかい」が変更されましたので、それを掲載しました。BSも変更されたものを掲載しました。

もう一度、こどもの頃に戻って、それを一生懸命に覚え、隊旗に誓った時を思い出してください。

霊南坂スカウトクラブにも参加ください。スカウトクラブを充実させるのは参加している会員です。スカウトクラブが会員に奉仕するのではなく、会員ができることを持ち寄って「何か」をするのが本来の姿です。

## 編集後記

今まで何年か、十数年に一度起きていたような大きな犯罪が最近は大げさに報道され、日本社会が大きく変化していることが感じられます。

終戦直後、霊南坂教会に子供達が集まってスカウト活動を始めたころは、食事の量も乏しいものだったと思われます。そのような環境から抜け出る努力を続けてきたわけです。多くの日本の人々の努力が実って日本が豊かになった結果、逆に日本という社会が狭みになってきているような気がします。

勿論、重大事件を引き起こしているのは限られた一部の人間で、殆どの人間は真面目な生き方をしているといえます。ただ、余りにも自己中心的な生活に埋没している人間が多くなっていることも事実でしょう。他方、ボランティア活動に参加する人間も増加しているのも事実です。

豊かさも大事ですが、暮らしやすい社会を創ることが必要でしょう。暴力やストーカーなどの犯罪に脅えて暮らすような社会では楽しく暮らすことはできません。

21世紀に向けてもう一度、どのような「日本」を創っていくかを考えてみてください。あなたを含め、子供や孫の暮らしもが楽しいものであるようにじっくり考えてみましょう。

何かの「変化」が必要でしょう。今のままでは暮らづらい、暮らづらい日本となってしまうような気がします。誰かがやってくれるのではなく、あなたも変化へ参加しなければ社会は変わりません。

## E-mail / 電子メール

スカウトクラブの会報は年に3回、あるいは多くて4回となっています。

3~4ヶ月の間に事柄によってですが、できるだけいろいろなことを皆さんに早くお知らせしたいと幹事会では希望しております。

そこで、現在E-mail Addressをお持ちの方は下記まで電子メールでアドレスをお知らせください。会員・未加入会員を問いませんのでお気軽にご連絡ください。

連絡先: E-mail Address  
kochi@unified.co.jp

## 意見・寄稿を募集中

広く皆様のご意見や寄稿を募集しています。ビジネスに役立つ情報交換を希望される方からのものも掲載していきますので共有できる情報を左記の幹事宛に送付ください。

## 霊南坂スカウトクラブ連絡先

入会申込・問合せ等:

(郵便) 107-0062 東京都港区南青山7-11-5 日下部 宛  
(ファックス) 03-3400-0399 (電話) 03-3400-0331

会費・ご寄付等:

(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原 宛  
(電話/ファックス) 03-3501-3998  
振込講座番号: 霊南坂スカウトクラブ  
(郵便局経由) 00160-1-615237

通信・ご希望・ご意見等:

(郵便) 150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-33-3-303 河内 宛  
(ファックス) 03-3464-8276 (電話) 090-4919-2941  
(E-mail) kochi@unified.co.jp